



問

小中学校対象の大型テレビ追加購入と買い替えの教育効果は

一般会計補正予算の教育指導活動支援事業として、既設大型テレビの更新および配置基準による特別教室等への追加配置に、小学校費1,983万4千円、中学校費1,036万8千円の補正予算額が計上されている。

この事業についての具体的な購入台数と大型テレビ活用による教育効果について問う。

答

分かりやすく興味関心が高まるような授業を目指して活用する

大型テレビの具体的な購入台数として、小学校59台、中学校22台の計81台の追加購入と小学校70台、中学校49台の計119台の買い替えを行う。

大型テレビ活用による教育効果として、一人一人の特性や能力、興味や関心に応じた学びができるよう授業改善を図っている中、学習の参考となる資料や児童生徒が取り組んだノートなどを実物投影機を使って拡大して提示したり、1人1台タブレット端末で学習したことを集約して提示したりするなど、大型テレビを活用して視覚化することにより、全ての児童生徒にとって分かりやすく興味関心が高まるような授業を目指している。

その他の質疑・質問

- 学校トイレ洋式化率の向上について
- 和式トイレから洋式トイレへの交換基準は
- 「くらし応援 津市プレミアム付商品券2023」による生活者支援と地域経済の活性化について
- 「背付ベンチ」がある公園施設と「背付ベンチ」がある歩道の街並みを生かした豊かな街づくりについて

市民の憩いの場である公園施設すべてに、「背もたれ付きベンチ」の設置が望まれる



問

大切な職員が病気休暇を取得しているが、対策は取っているか

令和4年度は、メンタルヘルス不調による病気休暇を取得した職員が80人いた。

市民サービスに支障を来たさないために、残された職員に過剰な負担が掛かっているにもかかわらず、人員の補填をしていないところが多いのではないか。

また、職員が病気休暇の取得に至らないようにしっかりと対策を取っているのか。

答

職員が連鎖的に疲弊していかないよう予防し対策を取っていく

病気休暇を取得した職員の業務は、所属や部局内での応援に加え、必要に応じて会計年度任用職員や正規職員を配置するなどし、残された職員に過剰な負担が掛からないようにしている。

職員が病気休暇を取得する原因はさまざま、担当する業務をうまく進められないこと、上司同僚以外の者から強い要望や要求を繰り返し受けたこと、プライベートの問題等がある。

予防が重要であるため、メンタルヘルスカウンセリングを実施している臨床心理士の意見を聞いたり、職員向けの研修などを行っており、今後は職員がどうすれば現場復帰できるかを考えていく。

その他の質疑・質問

- 公共工事の火薬使用による民家破損に対する被害家屋の原状復帰による補償の現況は
- 市営浄化槽事業における他人の土地へ浄化槽を設置し、当該設置工事に係る国庫補助金、県補助金および市補助金（平成29年度）の交付は正常であったか
- 海岸堤防整備の進捗状況について

現在工事中の津北部地域海岸堤防（白塚地区海岸）

